



氏名 鈴木 俊明

年齢 58

勤務先名 関西医療大学保健医療学部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成7年4月～平成11年3月 大阪府理学療法士会 業務推進部長
平成12年4月～23年5月 泉州ブロック ブロック長
平成25年8月～29年6月 泉州ブロック ブロック長
平成25年8月～29年6月 大阪府理学療法士会 泉州ブロック ブロック長
平成27年7月 第27回大阪府理学療法学術大会大会長
平成29年6月～現在 (公社) 大阪府理学療法士会 副会長・理事

立候補の趣旨

平成29年6月から、みなさまのお力を得て(公社)大阪府理学療法士会の理事、そして副会長として活動してまいりました。そのなかで、市区町村理学療法士会設立や生涯学習センター設立、代議員制の導入などの大阪府士会の組織改編に取り組み、スタートを切ることができました。全国でも、1位・2位を競う会員数を誇る大阪府士会が新たな取り組みを成功させることは、理学療法士の未来にとって大きな役割を果たすものと考えております。しかしながら、このたびの組織改編の成功には、まだまだみなさまのご協力が必要です。次の2年間には、これらの組織を充実させ、良い成果を上げていくことに尽力したいと考えております。どうぞよろしくおお願ひいたします。



氏名 熊崎 大輔

年齢 44

勤務先名 関西医療学園専門学校

府士会活動歴（ブロック活動を含）

| | |
|------------------|----------------------------------|
| 公益社団法人 日本理学療法士協会 | |
| 平成22年度～ | 代議員 |
| 平成30年度～ | スポーツ理学療法運営担当者 |
| 令和2年度～ | 人材育成実践管理者検討委員会 委員 新組織検討委員会 委員 |
| 公益社団法人 大阪府理学療法士会 | |
| 平成21～30年度 | 理事（事務局担当理事・事務局長） |
| 平成31年度～ | 会長 |
| 表彰候補者推薦委員会 | 委員長 |

立候補の趣旨

このたび、公益社団法人大阪府理学療法士会（以下 府士会）理事に立候補致しました熊崎大輔でございます。私が理事に立候補する理由はこれまでと何も変わらず、府士会を次の世代に良い形で繋げるためです。10年間の理事経験をもって、前期には会長を務めさせていただきました。2年間の任期では、いくつかの重点課題を掲げて取り組んでまいりましたが、後半の1年は新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんど対外的な活動ができませんでした。

令和3・4年度には、前期に達成できなかったことや新たな課題にも取り組みたいと考えております。今後府士会が、生涯学習センター・市・区・町・村・士会、大阪府理学療法士連盟と協力・連携して更なる発展を遂げる、そして会員のみなさまが理学療法士であること、府士会員であることを誇りに思ってもらえるよう精一杯頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



氏名 守安 久尚

年齢 52

勤務先名 大阪晴愛病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成17年～生涯学習部部員

平成19年～高齢者保健福祉部部員

平成21年～ブロック推進部部員

平成23年～泉州ブロックブロック長

平成25年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局担当）

平成27年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局担当）

平成29年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局局長）

令和1年～大阪府理学療法士会 理事（職能局局長）

立候補の趣旨

私は保健福祉局理事を6年、組織改編後職能局局長として2年、府士会の運営に携わらせていただいております。職能局では、公益事業（障がい者・障がい児スポーツそれに伴う講習会、大阪マラソンサポート等）や医療・介護保険の研修会、管理者ネットワーク構築、災害対策等多くの士会事業を部員の方々と運営してまいりましたが、昨今の状況下で多くの事業を中止しなければならないこととなってしまいました。今までとは違う形で、来年度以降は可能な限り公益事業を進めていきたいと考えております。

また、介護予防事業では5年間、大阪府と連携しながら理事として活動をしてまいりました。来年度以降、府下の5市町が大阪府の介護予防重点支援市になり、特に重点支援市の理学療法士は各市町村で活動していただくことが多くなりました。そして専門職として予防の成果を出して頂き、その地域での活動を他の市町村へ横展開していくように理事として事業に携わらせていただきました。今後もより多くの理学療法士が地域で活躍できるよう支援できればと考えております。

これらの活動を行いたく、今回立候補させていただきました。
どうかご支援の程よろしくお願ひ致します。



氏名 中村 昌司

年齢 53

勤務先名 葛城病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

| | |
|-------------|-----------------|
| 平成23年～平成24年 | 事務局担当理事 |
| 平成25年～平成28年 | 保健福祉局長 |
| 平成29年～ | 副会長 |
| 令和元年～ | 地域包括ケア推進委員会 委員長 |

立候補の趣旨

私はこれまで事務局担当理事として2年、保健福祉局長として4年、平成29年からは副会長として、府士会の運営に従事して参りました。また、令和元年より地域包括ケア推進委員会の委員長として、大阪府域の地域包括ケアシステムの構築に向け、積極的に取り組んで参りました。コロナ禍の中、我々の働き方も大きく変わって参りましたが、引き続き各市区町村士会と連携を取りながら、職域の拡大の実現に向けて取り組みたい所存です。皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。



氏名 井尻 朋人

年齢 36

勤務先名 喜馬病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

「中河内ブロック財務部長」（2011年～2018年）

「中河内ブロック副ブロック長」（2016年～2018年）

「東大阪市理学療法士会 会長」（2019年～現在）

「大阪府理学療法士会 理事」（2019年～）

2019年より大阪府理学療法士会の理事として職能局にて活動をしてまいりました。
大阪マラソンの車いすランナーサポート事業や新型コロナウイルスの影響で実施
できなかった市民公開講座の代替事業の実施、ダイハツ工業株式会社からの依頼事業で
ある健康安全運転講座の企画、HPでの府民からの相談コーナー設置、職能局全体の
事業のとりまとめを行ってまいりました。

立候補の趣旨

2019年より大阪府理学療法士会の理事として活動しておりますが、まだ道半ばであり、継続して活動したいと考えております。特に、今年度は新型コロナウイルスの影響で予定通り実施できなかった事業も多く、また事業の形としても新たな形に変換する必要があります。そのような経過を知っているからこそ、適切な形へ事業変換できるのではないかと考えます。また、書類のやり取り等の事務処理に関しても、ICTを使用した効率的な方法へ、この時期だからこそ変えていけるチャンスです。職能局は多くの方がかかわっていただいて事業が実施できておりますので、より最適な方法を検討し、共有することで、活動してくれている部員の多くの方、さらにはサービスを受ける理学療法士や市民の方に利益が得られるよう、活動していきたいと考えています。

加えて、東大阪市理学療法士会の会長をしている立場として、市町村士会の目線でも府士会事業への提案、変更に関わっていけると考えています。市町村士会で生じる小さな困りごとや問題にも目を向けながら、事業実施を行ってまいります。



氏名 松岡 雅一

年齢 43

勤務先名 (株)リハステージ

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2007年から2008年度 一般社団法人 大阪府理学療法士会 事務局 組織部 副部長
2009年から2012年度 一般社団法人 大阪府理学療法士会 事務局 組織部 部長
2013年から2014年度 公益社団法人 大阪府理学療法士会 保健福祉局 保健福祉相談部 部長
2015年から現在 公益社団法人大阪府理学療法士会 ブロック局担当理事・職能局担当理事
2013年から2019年度 公益社団法人大阪府理学療法士会 災害時支援特別委員会委員（長）
2014年から2015年度 2020年から現在 公益社団法人 日本理学療法士協会 代議員
2018年から現在 一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会 研修企画委員

立候補の趣旨

府士会では主に職能領域の事業に関わってきました。その中で理学療法士は医療・介護から保健・福祉・災害支援まで幅広い領域で専門性を発揮できることを実感しました。理学療法士の職域を確保していくためには、職能を活かして社会貢献していく必要があります。そのためには行政を含めた地域との連携協力体制、多職種との差別化や棲み分けが重要であり、府士会や市区町村士会の活動が重要かつ不可欠と考えます。このような活動に寄与したく、府士会役員に立候補させていただきます。また若い会員の先生方に府士会活動の重要性を知っていただき、少しでも多くの方に関わっていただけようにも取り組んでいきたいと思っています。

会員の皆様、府士会、市区町村士会が関わる対象者の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、ご支援の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



氏名 岩見 大輔

年齢 45

勤務先名 永山病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成17年度～平成29年度 泉州ブロック学術部 部長
平成27年度～平成28年度 公益社団法人大阪府理学療法士会 新人教育部 部長
平成28年度～現在 公益社団法人日本理学療法士協会 代議員
平成29年度～現在 公益社団法人大阪府理学療法士会 理事
令和元年度～現在 公益社団法人大阪府理学療法士会 事務局長

平成22年度 第22回大阪府理学療法学術大会 進行係 係長
平成25年度 第25回大阪府理学療法学術大会 進行係 係長
平成26年度 第26回大阪府理学療法学術大会 企画・企業展示局 局長
平成27年度 第27回大阪府理学療法学術大会 会場部 部長
平成28年度 第28回大阪府理学療法学術大会 運営局 局長

立候補の趣旨

私は平成29年度より公益社団法人 大阪府理学療法士会（以下、府士会） 事務局担当理事として府士会の運営に携わり、令和元年度より府士会事務局長を拝命しました。府士会は現在、56の市区町村士会と（一社）大阪府理学療法士会生涯学習センターが活発に動き出し、会員の皆様の認識も以前の府士会から変わっているのではないでしょうか。

府士会事務局として両者としっかりと協働できる体制を整え、これからも我々府士会が地域社会の期待に応えられる職能団体になるよう尽力いたします。

また、府士会は会員数8,300名を超えて東京都に次いで2番目に大きな組織です。毎年800名程度の新入会の会員を迎え、事務局として会員の皆様と府士会の橋渡しの一役を担うべく理事に立候補いたします。

会員の皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



氏名 杉本 明文

年齢 44

勤務先名 藍野大学

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2009～2010 ニュース編集部 副部長
2011～2018 ニュース編集部 部長
2019～現在 (公社)大阪府理学療法士会 事務局担当理事
2019～2020 広報・電子化検討特別委員会 委員

2012 第24回大阪府理学療法学術大会 学会誌部担当
2014 第26回大阪府理学療法学術大会 学会誌部担当

立候補の趣旨

私は2019年より大阪府理学療法士会事務局担当理事を拝命し、広報・電子化検討特別委員会の委員として、情報配信方法の見直しやホームページの改修を検討し、SNSを立ち上げ府士会の活動を発信する準備を整えてきました。情報発信の重要性は2020年に起きた新型コロナウィルス感染拡大によりこれまでの生活環境が一変したことにより体感されていることだと思います。医療従事者として適切な介入をするためにはリスクの低い方法の情報が常に必要でした。また、医療機関の機能分化により、病院間連携や医療介護連携といった地域連携を求められる中、情報共有が不可欠となりました。この役割を大阪府士会の理事として、引き続き正しい情報提供に努めたいと考えています。また学会や研修会は対面ではなくオンライン開催が主流となり、非接触型における活動を求められるものとなりました。直接的な人との情報交換はできなくなり、通信媒体を通じて情報提供・収集をせざるを得ない状況となっています。生涯学習センターと共同して状況に合わせた活動方法を模索し、コロナ禍においても、理学療法士としての学びの機会や情報交換を絶やさず活動していただける市区町村士会の先生方がたくさんおられ、その方達とも常に協力していきたいです。このような状況の中でも府下で行われる活動や協会、関連団体からの情報を皆様にわかりやすく情報提供をしていきたいと思います。理事として2年足らずですがその経験を合わせ、府士会員および府民の皆様へ貢献していきたいと考え、立候補致します。



氏名 加藤 良一

年齢 41

勤務先名 大阪市立大学医学部附属病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2013～2019年（公社）大阪府理学療法士会 財務部長
2019年～（公社）大阪府理学療法士会 事務局担当理事
2020年～（公社）日本理学療法士協会 代議員
2018年・2019年 第30・31回大阪府理学療法学術大会 事務局長
2021年 第60回近畿理学療法学術大会 総務財務部長

立候補の趣旨

私は、今回の立候補にあたって3点伝えたい事があります。
はじめに理事として主に事務局業務を担い、府士会および市区町村士会の事務基盤の確立に努めて参りました。コロナ禍においては、オンライン会議やリモートでの活動支援を行ってきましたが、まだ道半ばです。これからもＩＣＴを駆使した制度設計と運用を進めていきたいと考えます。

次に我々の取り巻く環境は大きく変化しようとしています。これからの人口減少やAＩなど技術の進化によって、理学療法士が淘汰される時代がくるかもしれません。すでに準備をしていく段階として、具体的な活動を模索したいと考えます。

最後に「会員である意味」は何でしょうか。福利厚生、学術的研鑽、職能のいざれも重要な視点です。私は、さらに「府士会はあなたの人生設計において重要な役割を果たすことができる」とお伝えします。人生100年時代を迎えるにあたって、今の教育、仕事、引退の3ステージは通用しなくなっています。引退期間が30～40年あればお金も足りず、生きがいも失うかもしれない。防ぐためには無形資産である、高度なスキルやプラスの人間関係を築き、自己を確立させることが必要です。将来に方向転換と再投資を行う覚悟を持ち、限られた時間をレクリエーション（娯楽）からリ・クリエーション（再創造）のために使うことが求められます。府士会は府民に対する公益事業から会員に対する学術・マネジメントサポートと幅広い活動を担っています。そのいざれかに関わりを持つことで、目の前の損得ではなく、長期的な視野で無形資産を築くために、非常に有効な活動になります。私は、会員の皆様と歩んでいく府士会運営に努めていきたいと考えます。

未来を見据え、さらなる発展に尽力していきますので、何卒よろしくお願ひします。



氏名 加納 一則
年齢 51
勤務先名 地方独立行政法人市立吹田市民病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成12年度～平成15年度 臨床実習部 部員
平成16年度～平成21年度 臨床実習部 部長
平成30年度 第30回大阪府理学療法学術大会 準備委員長
令和元年度～ 事務局担当理事

立候補の趣旨

このたび、2回目の立候補いたします。
2年前に府士会の組織改編、府下市区町村士会の設立が行われたと同時に本会理事に就任し、事務局担当理事として会務を務めてまいりました。その以前に吹田市理学療法士会の一員として市民の方々と顔を会わせ活動していく中で、我々理学療法士の専門性を地域の方々へもっと寄与できる、寄与することが専門職としての社会的責任であり、その責任を果たすための方略、マネジメントを職能団体としての市区町村士会、府士会がイニシアチブを発揮して取り組むことが肝要と考え、府士会理事に立候補した次第です。
今年度、会員の皆さまのご協力をいただき、ようやく府下の全市区町村士会が設立できたのですが、組織としての形が出来ただけであります。今後、その利点をほとんどの会員が享受できるよう、そして会員の力を効果的に社会に還元できるように、微力ながら府士会、会員、さらに府民（市民）の皆さまの力になりたいと存じております。



氏名 米元 佑太

年齢 31

勤務先名 東大阪山路病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

| | | | |
|------------|--------------|----|---------------|
| 大阪府理学療法士会 | 東支部代議員 | 2期 | (2018年～現在) |
| 大阪府理学療法士会 | 医療・介護保険部員 | | (2019年～現在) |
| 東大阪市理学療法士会 | 副会長・企画部長 | | (2019年～現在) |
| 東支部 | 新人症例発表大会運営委員 | | (2019年) |
| 大阪府理学療法士会 | 中河内ブロック学術部員 | | (2014年～2019年) |

立候補の趣旨

この度、大阪府理学療法士会の理事選挙に立候補した米元佑太（よねもとゆうた）です。私は東大阪市にある一般病院に勤務しながら、府士会活動を継続してきました。最近の主な士会活動の場は、東大阪市理学療法士会と医療・介護保険部です。府士会の代議員は2期目の任期中です。私は前回の代議員選挙の立候補趣旨に「代議員総会で会員の皆さまの要望を伝え、対話をを行う」と記載しました。しかし「年に2回の総会だけでは不十分である」と考えるようになり、今回の立候補を決断しました。

持続的な士会活動を可能にするためには、ゆるやかな世代の移行が必要です。私は、理事の皆さんと協業し、諸先輩方の創った歴史を受け継ぎたいと考えております。一方で、変化していくなければならないこと、現代の感覚にそぐわない事については良い方向へ変化するよう、合理的な意思決定に基づく活動をおこなって参ります。

理事会の場では、自身の考えや代議員・会員の皆さまの意見を提出し、熟議致します。加えて、これまで関わってきた医療・介護保険部の活動をサポートすることで、管理者ネットワークの構築やミドルマネジャーの育成に寄与する活動を推進したいです。また、学術集会の運営にも関わり、効率的な運営に寄与して参ります。

代議員の方々をはじめとする大阪府士会の会員の皆さまの意見・希望を反映した、公益に資する活動を理事として果たして参ります。若輩者の私ではございますが、投票をどうかよろしくお願ひいたします。



氏名 松田 洋平

年齢 42

勤務先名 葛城病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2013年～2017年 (公社) 大阪府理学療法士会 高齢者保健福祉部副部長
2015年～2017年 (公社) 大阪府理学療法士会 泉州ブロック学術部副部長
2017年～ (公社) 大阪府理学療法士会 保健福祉局担当理事
2019年～ (公社) 大阪府理学療法士会 職能局担当理事
2019年～ (公社) 大阪府理学療法士会 地域包括ケア推進委員

立候補の趣旨

2019年より職能局担当理事として障がい児、障がい者、高齢者の保健福祉や会員相互のネットワーク構築に携わって参りました。
行政や他職種との連携を強化して、大阪の医療・介護・福祉に理学療法士が貢献できることをより周囲に伝えていくためにも
障がい児、障がい者支援チームのネットワーク作りやサポート体制の構築、
会員相互・地域での連携と個々のレベルアップが必須であります。
連携とレベルアップのための環境整備を図り、府民に信頼される公益社団法人を実現するために、微力ながら理事としてその活動に尽力できればと思い立候補致しました。
多くの会員の皆様と同様に臨床家として働いている現場感覚を大切に
皆様からのご指導をいただきながら、頑張りますのでよろしくお願ひ致します。